「グリーンシート銘柄及びフェニックス銘柄に関する規則」の一部改正について

日証協 平成 23 年 4 月 19 日

本協会では、本年 4 月 19 日の自主規制会議において、「グリーンシート銘柄及びフェニックス銘柄に関する規則」の一部改正を行った。

証券市場を巡る外部環境をみると、情報端末の高度化の更なる進展等により、情報入手の迅速性・容易性は格段に向上しており、市場参加者からは、取引所金融商品市場における迅速な取引機会の提供についてニーズが高まっている状況にある。

グリーンシート銘柄及びフェニックス銘柄制度においても、取引所金融商品市場同様、売買停止制度の実効性の向上及び市場参加者のニーズ等に対応した売買停止時間の見直しを行うため、今般、「グリーンシート銘柄及びフェニックス銘柄に関する規則」の一部について、改正を行った。

本規則改正は、平成23年 5 月 9 日から施行する。

本規則の改正に係る趣旨骨子及び新旧対照表は、以下のとおりである。

「グリーンシート銘柄及びフェニックス銘柄に関する規則」の一部改正について

平成 23 年 4 月 19 日

日本証券業協会

・改正等の趣旨

証券市場を巡る外部環境をみると、情報端末の高度化の更なる進展等により、情報入手の迅速性・容易性は格段に向上しており、市場参加者からは、取引所金融商品市場における迅速な取引機会の提供についてニーズが高まっている状況にある。

今般、グリーンシート銘柄及びフェニックス銘柄制度においても、取引所金融商品市場同様、売買停止制度の実効性の向上及び市場参加者のニーズ等に対応した売買停止時間の見直しを行うため、「グリーンシート銘柄及びフェニックス銘柄に関する規則」の一部について、以下のとおり改正を行うこととする。

・改正等の骨子

グリーンシート銘柄若しくはフェニックス銘柄又は当該銘柄の発行会社に関し、投資者の投資判断に重大な影響を与えるおそれがあると認められる情報が生じている場合で、当該情報の内容が不明確である場合又は本協会が当該情報の内容を周知させる必要があると認める等の場合に売買停止を行っているが、売買停止時間を、当該情報の真偽及び内容に関する発表等が行われたことを本協会が確認した後 15 分経過した時までとする。

(第 34 条第 3 号)

・施行の時期

この改正は、平成 23 年 5 月 9 日から施行する。

「グリーンシート銘柄及びフェニックス銘柄に関する規則」の一部改正について

平成 23 年 4 月 19 日

(下線部分変更)

新	旧
<p>(売買の停止)</p> <p>第 34 条 本協会は、次の各号に掲げる場合には、それぞれ当該各号に定めるところにより、グリーンシート銘柄等の店頭取引を停止することができる。</p> <p>1 1 (現行どおり)</p> <p>2</p> <p>3 グリーンシート銘柄等又はその発行会社に関し、投資者の投資判断に重大な影響を与えるおそれがあると認められる情報が生じている場合で、当該情報の内容が不明確である場合又は本協会が当該情報の内容を周知させる必要があると認める場合</p> <p>グリーンシート銘柄等又はその発行会社に関し、会社情報等報告細則により報告が必要とされる事実に関する情報が生じている場合において、本協会が必要と認めた時から、当該情報の真偽及び内容に関する発表等が行われたことを本協会が確認した後 <u>15 分</u> を経過した時 (グリーンシート銘柄等としての指定を取り消す事由に該当する場合又はそのおそれがあると認める場合は、本協会が指定取消しの決定に関する発表を行った後 <u>15 分</u> を経過した時) まで。ただし、当該銘柄のグリーンシート銘柄等としての指定を取り消すこととした場合その他本協会が停止の継続を適当と認めた場合は、停止期間を延長することができる。</p>	<p>(売買の停止)</p> <p>第 34 条 本協会は、次の各号に掲げる場合には、それぞれ当該各号に定めるところにより、グリーンシート銘柄等の店頭取引を停止することができる。</p> <p>1 1 (省 略)</p> <p>2</p> <p>3 グリーンシート銘柄等又はその発行会社に関し、投資者の投資判断に重大な影響を与えるおそれがあると認められる情報が生じている場合で、当該情報の内容が不明確である場合又は本協会が当該情報の内容を周知させる必要があると認める場合</p> <p>グリーンシート銘柄等又はその発行会社に関し、会社情報等報告細則により報告が必要とされる事実に関する情報が生じている場合において、本協会が必要と認めた時から、当該情報の真偽及び内容に関する発表等が行われたことを本協会が確認した後 <u>30 分</u> を経過した時 (グリーンシート銘柄等としての指定を取り消す事由に該当する場合又はそのおそれがあると認める場合は、本協会が指定取消しの決定に関する発表を行った後 <u>30 分</u> を経過した時) まで。ただし、当該銘柄のグリーンシート銘柄等としての指定を取り消すこととした場合その他本協会が停止の継続を適当と認めた場合は、停止期間を延長することができる。</p>

新	旧
4 (現行どおり) 付 則 この改正は、平成23年5月9日から施行する。	4 (省 略)